

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

～ 6次産業化の取り組みを支援します ～

「きょうと農林漁業成長支援ファンド」を設立！

京都銀行(頭取 高崎 秀夫)では、京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都北都信用金庫、株式会社 農林漁業成長産業化支援機構、テクノロジーシードインキュベーション 株式会社、京銀リース・キャピタル 株式会社と共同で「きょうと農林漁業成長支援ファンド投資事業有限責任組合」を設立いたしましたのでお知らせいたします。

当ファンドでは、京都エリアを中心とした農林漁業の6次産業化に取り組む事業者への出資のほか、京都府内の農林漁業関係団体等と連携して経営支援等の総合的なサポートを行い、地元農林漁業の成長産業化を支援してまいります。

当行では、企業のライフステージに応じたファンドの設立、ファンドへの出資、地元成長産業の支援を通じ、より一層地域経済の活性化に貢献してまいります。

6次産業化 ... 1次産業者(農林漁業者)が、生産だけにとどまらず、2次産業(加工等)、3次産業(流通等)も一体のビジネスとして手掛けることで付加価値を高め、高い収益性を実現する取り組み。1次、2次、3次の数字を掛けて6になることから名づけられた。

記

<ファンド概要>

名称	きょうと農林漁業成長支援ファンド投資事業有限責任組合 (略称：きょうと農林漁業ファンド)	
設立日	平成26年5月26日(月)	
ファンド総額	1,000百万円	
存続期間	15年	
出資者	株式会社 京都銀行	448百万円
	京都信用金庫	20百万円
	京都中央信用金庫	20百万円
	京都北都信用金庫	10百万円
	株式会社 農林漁業成長産業化支援機構	500百万円
	テクノロジーシードインキュベーション 株式会社	1百万円
	京銀リース・キャピタル 株式会社	1百万円
ファンド運営	テクノロジーシードインキュベーション 株式会社 京銀リース・キャピタル 株式会社	
投資対象	京都を中心とした農林漁業者(1次産業者)と2次、3次産業の事業者が 共同で設立する6次産業化事業体	

以上

企業のライフステージに応じたファンドの設立を実施予定

